

光線力学的治療 (P D T = Photo Dynamic Therapy)

患者にあらかじめ、がん親和性の光感受性薬品 (Photo Sensitizer) を投与し、薬品ががんに集積した頃を見計らって、レーザー光を照射することでがん細胞を選択的に壊死させる治療法です。内視鏡で病巣が確認できることが治療の条件となります。低出力のレーザーを使うため、正常組織へのダメージを最小限に抑えることができます。現在、一部のがんに保険適用されています。

最終更新時間：2005年08月14日22時34分21秒